



光風緑 Hannan

2012年 7月

日本医療機能評価機構認定病院

〒599-8263 大阪府堺市中区八田南之町277番地 電話 072-278-0381 072-277-2261 URL http://www.hannan.or.jp

理念 愛のところで医療に奉仕を 和のところで総力一致を 励むところで創意工夫を

こころの日地域イベント

精神保健福祉法制定を記念して定められた「こころの日」、当院でも4年前より、地域でイベントを行い、障害者への理解や認知症及び病院のアピールを行ってきました。今年は6月29日(金)泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」に隣接するショッピングタウン泉ヶ丘内のちびっこ広場でイベントを行いました。

当日は真っ青な空の下、朝9時半過ぎから準備、その合間も通りすがりの方に「何してるの?」とよく声をかけていただきました。お天気がいいこと、午前中はまだ風のよく抜ける心地よさもあり、多くの方が足を止めてくださいました。イベント会場では、医師、薬剤師、管理栄養士、臨床心理士、看護師、相談員がそれぞれの場所を設け、来られた方に対応していきます。また、駅から高島屋までの間で、うちわやパンフレットをもって呼びかけしたこともあり、一時は周辺が、私たちが配ったうちわを持っている人ばかりになったこともありました。15時までのイベントで相談に来られた方は約100名。周辺でお話した方をあわせると、その3倍以上の数になるのではないのでしょうか。1500枚のうちわも、気温の上昇とともにあっという間になくなりました。ちびっこ広場ということもあり、小さなお子さんとお母さんも多く、途中の催し「健康体操」はラジオ体操や指先の運動など、小さなお子さんも手を振り、伸びをし参加してくれました。

さて、南区の泉北ニュータウンや旧村の高齢化は地域の大きな問題として取り上げられていますが、この日も高齢の方の通行が多かったように感じます。同時にひとり暮らしのお年寄りも多く、当院ドクターへ相談された方も認知症ではないものの、ほとんどがひとりで暮しておられるとのこと。通りを行く方にお声掛けすると、認知症の症状に、「ここまではまだ...」とおっしゃっても、「夜さみしくなったりしませんか?」なんて声をかけると、家族の状況や生活への不安などたくさん話してくれました。皆さん「認知症」という言葉には抵抗があるものの、興味はかなりあるようで、「お若いから心配ないと思いますが...」など声をかけると「物忘れはしょっちゅうあるし...」「若くないで、いくつやと思う?」など、どんどん話が広がります。不安はあってもなかなか自分からは言い出せず、でも声をかけると話がはずみます。皆さん、ニコニコとお話になっていたのが印象的でした。

また、当院が誇る劇団「すまいる」による寸劇「認知症の人の心に響く理解と対応」。も好評でした。地域活動を通じ、多くの方と関わることのできる、今回のようなイベントの意義を再認識させる1日でした。



基本方針

人権を重んじ、患者さんやご家族の「心のふるさと」になれるよう、患者さんの立場に立ったやさしい医療をおこないます。

最新の医療知識と技術を身につけ、予防から急性期治療・リハビリテーション・在宅支援まで継続的な質の高い医療を提供します。

「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

地域の拠点病院として、行政機関や病医院・地域の方々と連携し、保健・医療・福祉に貢献します。

信頼される医療サービスを提供するために、経営の健全化につとめ、すぐれた医療従事者を育てます。

2008.4.1 改定

院内花 だより

院内の花が一段と美しく咲き競う季節です。美しい花の季節をお楽しみください。

さるすべり 百日紅



開花時期は、7/15頃～10/15頃。中国原産。8月頃咲く紅の濃淡または白色の花が美しく、耐病性もあり、必要以上に大きくならないため、しばしば好んで庭や公園などに植えられる。幹がスベスベで、猿も登れないところから「さるすべり」と名がついた。花はしわしわの形。白い花もある。

院内にはそれほど多くはありませんが、夏の彩りとして、7月半ばから咲き始めます。ちょっと涼しい時間を見つけて院内散歩してみませんか。



時候のごあいさつ

「立秋」を過ぎると季節は秋。しかしまだまだ暑い... 今年は8月8日が暦の上では「立秋」、初めて秋の気配があらわれてくる頃と言われます。暦の上では秋ですが、実際には残暑が厳しく、一年で最も暑い時期でもおきます。この日から「暑中見舞い」は「残暑見舞い」となり、高校野球も始まります。まさに夏本番の頃ですが、「立秋」という響きに少し涼を感じられるかもしれません。特に、最近「立秋」=「猛暑」+「豪雨」というのが定番のようです。次の季節の変わり目は「処暑」暑さも終わりの頃、8月末頃です。皆さん、残暑お見舞い申し上げます。

外来診察表

外来診察時間 / 9:00 ~ 12:00(受付は11:30まで)

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
1 診	黒田	子安	中井	横田	黒田	横田
2 診	福田	野村	松島	野村	横井	横井
3 診	西側	澤田	植田	澤田	西側	植田
4 診	福田・松島	棚橋・柏木	正路	永松	西岡	
5 診	佐野	影山	川村	宮里	秋田	
6 診	呉家	土井	吉田	吉田	土井	呉家
7 診	村上	村上	小深田	和田	作田	小深田
8 診	西村	山田	西村	河野	相馬	和田
心 1	熊取谷	河野	作田	橋元	岩田	熊取谷
心 2	宋	植月	荒川	清水	宋	植月

ご紹介いただく際は予めご連絡をお願いします

専門外来(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です。医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。受診の前に下記へお電話ください。電話 072-278-0381 072-281-6615



診療科目

精神科 / 心療内科 / 児童精神科 / 内科 / 歯科

病床数

EPU 精神科救急 病棟 168床(C1,H2,H3病棟) 児童精神科病棟 25床(D1病棟) 亜急性期病棟 120床(B2,C2病棟) メンタルケア病棟 51床(E2病棟) メンタルケア病棟 35床(E3病棟) リハビリmix病棟 60床(D2病棟) 老年期精神疾患病棟 60床(D3病棟) MPU 精神科合併症治療 病棟 51床(H1病棟) リハビリ 精神療養 病棟 60床(F2病棟) 認知症治療病棟 60床(F3病棟) 計690床

看護体制

精神科病棟 15:1 急性期病棟 13:1 救急病棟 10:1 看護師比率70%以上・看護補助 30:1

関連施設ご紹介

認知症疾患医療センター 訪問看護ステーションふれあい 電話072-279-1631 居宅介護支援事業所 ヘルパーステーションはんず 電話072-278-8282 ケアホーム/こもれび・青空・そよかぜ 堺市中区八田南之町277 阪南病院内 電話072-278-0381 ケアホームあんずの郷 堺市中区八田北町309 電話072-278-2233 地域生活支援センターゆい 堺市中区深井東町3134 電話072-277-9555

編集・発行 医療法人杏和会 阪南病院 地域医療連携室&総務課広報「光・風・緑」チーム

食中毒に気をつけよう!

食中毒は、原因となる細菌やウイルスが食べ物に付着し、体内へ入ることによって発生します。食中毒を防ぐためには、細菌などを食べ物に「つけない」、付着した細菌を「増やさない」、「やっつける(殺菌する)」という3つのことが原則となります。

「つけない」「清潔」

手にはさまざまな雑菌が付着しています。食中毒の原因菌が食べ物に付かないよう手洗い励行が大原則です。

「増やさない」「低温で保存する!」

細菌の多くは高温多湿な環境で増殖が活発になりますが、10 以下では増殖がゆっくりとなり、マイナス15 以下では増殖が停止します。食べ物に付着した菌を増やさないためには、低温で保存することが重要です。

「やっつける」「加熱処理!」

ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅しますので、肉や魚はもちろん、野菜なども加熱して食べれば安全です。特に肉料理は中心までよく加熱することが大事です。目安は中心部の温度が75 で1分以上加熱することです。

食中毒予防三原則



正しい手の洗い方

手洗いの前に...

爪は短く切っておきましょう。
時計や指輪は外しておきましょう。



3 指先・爪のすきを念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



1 流水でよく手をぬらした後に石けんをつけ手のひらをよくこすります。



2 手甲をのばすようにこすります。



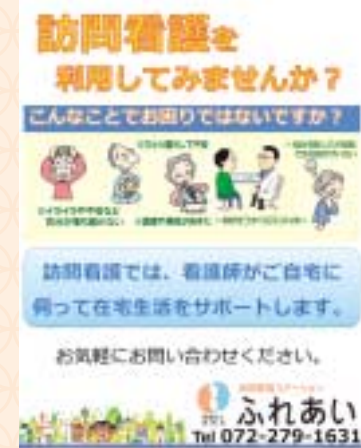
5 親指と手のひらをねじり洗います。



6 手首も忘れずに洗います。

訪問看護を始めてみませんか?

訪問看護ステーションふれあいでは、看護師がご自宅に伺って在宅サービスをサポートします。お気軽にふれあいにお電話ください。



節電にご協力ください!

毎日暑い日が続きます。大阪の夏は本当に暑い!阪南病院では、今年も院内で節電キャンペーンを実施しています。特に職員エリアにおいて蛍光灯を間引きしたり、エアコン温度を冷えすぎないようにしています。皆さんはご自宅ではどんな節電をされていますか?

経済産業省が勧める節電メニューです。暑い夏ですが健康に節電してみませんか。

- エアコンの設定温度は28 を心がける。そして「すたれ」「や」「よしず」などで窓からの日差しを和らげる。時々エアコンを消して、扇風機を使う日を作る。
- 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込まないようにする。
- 日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らす。
- テレビを省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。
- リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。

当院は敷地内完全禁煙です

医療法人 清恵会 清恵会病院

当院は1970年創立以来40年余に亘って、地域の基幹病院として一般の急性期医療を行うとともに、堺市管内における救急医療の充てに力を注いで参りました。総合病院として一般内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳外科を中心に多数の科で年間約6000件の多岐にわたる救急搬送を受け入れています。同時に、各科の専門医、認定医の認定研修施設としてそれぞれの専門分野において質の高い医療を目指しており、外傷マイクロサージャリー(微小血管外科)や内分泌・代謝疾患、神経疾患などをはじめ、当院の得意とする分野をさらに充実・発展するよう努力しています。そして何より、当院が、職員の誇れる職場であるとともに、患者さん中心の温かい医療がいつでも御提供できるような場であるように、今後とも尽力していき所存です。



医療機関紹介 renkei bookmark



院長 北岡 治子 先生

住所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁2番10号

電話番号・HP 072-251-8199(代表) http://seikeikai.or.jp/group/seikeikai_aisatsu.html

最寄駅 JR阪和線 三国ヶ丘駅

診療科 内科・小児科・婦人科・外科・脳神経外科・整形外科・形成外科・麻酔科・放射線科・眼科・リハビリテーション科・救急医療部・大阪外傷マイクロサージャリーセンター・フットケアセンター

藤田クリニック

現代社会はストレスにあふれ、それを原因とする病気がありふれたものとなっています。当院は院長の30年余の臨床経験を生かして地域に密着しこころの専門医療を気軽に受けられるやさしい診療所を目指します。そっと心を支え、ともに悩み、共に成長します。特にストレス関連や認知症に重点を置いており、どなたにも利用しやすい雰囲気心がけています。気兼ねなくご来院して頂けるよう予約制にはしていません。津久野駅下車から徒歩約1分の好立地。どうぞ、お気軽にご相談下さい。



院長 藤田 素樹 先生

Dr.情報 医師になつたきっかけ:親戚の病をきっかけに医師を目指した
Dr.の専門:認知症・ストレスケア
血液型:A型 星座:みずがめ座 趣味:読書、特に歴史小説

住所 〒593-8322 堺市津久野町1-4-3

電話番号・HP 072 - 272-6800 <http://www.016.upp.so-net.ne.jp/fujita-c>

最寄駅 JR阪和線 津久野駅 徒歩1分

診療科 精神科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前 9:00~12:00								
午後16:30~19:00								

病院機能紹介 B2(亜急性期)病棟 60床

当院は救急、急性期に特化した医療を行うと同時に児童やメンタルケア(ストレスケア)など、精神領域のすべての症例に対応でき得る治療体制を整えています。今回より、当院の13病棟を少しずつご紹介したいと思います。

初回は、B2(亜急性期)病棟です。

病棟の特徴 慢性期の落ち着いた方から、十分な観察が必要な方までを対象とする病棟です。長期入院の方も多く、社会参加へ向けた取り組みを重要視しています。

病棟プログラム紹介 病棟では、退院に向けて様々なプログラムを実施しています。その中で月1回、茶話会を開いています。これは入院患者さんに今後の生活に向けて、「気になること」や「やってみたいこと」について皆さんで自由に話し合う場です。この病棟は、1年以上入院の患者さんが約8割を占めます。長期入院で病棟内での生活に慣れてしまうので、退院後の生活を意識してもらうことをねらいとしています。6月の茶話会では退院した元患者さんをゲストとしてお招きし、現在の生活についてお話しをいただきました。地域で生活されている「生の声」を聞くことにより、退院に向けての動機付けにもなりました。

師長コメント 日常生活の自立に向けた援助やリハビリテーション活動による機能的回復を図り、多職種と連携して退院促進を目指しています。また、患者さんとの関係性を築くことで、安心して治療に専念していただけるような関わりを大切にしています。

